

疼痛緩和外科／いたみセンター

1 教育目標

(1) 一般目標

患者を苛んでいる痛みについて、器質的な面だけでなく、精神・心理的な情報を収集・分析し、病態や患者のおかれた環境に応じた指導の方法を学ぶ。その際、“痛み”の定義，“急性疼痛と慢性疼痛”の違い，神経障害性疼痛，侵害受容性疼痛，混合性疼痛などの考え方，精神・心理因子の関与とそれに基づく治療の進め方について理解する。

痛みを有する患者の分析をするために分析の参考となるツールを知り，医療スタッフとの連携，カンファレンスの運営について学習する。

薬物療法や運動療法，認知行動療法およびその他の侵襲的な治療法の意義を理解する。

(2) 行動目標

態度

【クリニカル・クラークシップA・B共通】

1. 各患者に応じて適切に対応することができる。
2. 診療スタッフ（受付，看護師，理学療法士など）との良好なコミュニケーションがとれる。

【クリニカル・クラークシップB】

3. 多角的に患者の痛みの原因を推察しながら診療実習に臨むことができる。

知識

【クリニカル・クラークシップA・B共通】

1. 痛み診療における分析のための質問票について理解する。
2. 侵害受容性疼痛，神経障害性疼痛の概念，心理社会的因子が引き起こす痛みについて理解する。
3. 急性疼痛と慢性疼痛の違い及び対処方法の違いを説明できるようになる。
4. 慢性疼痛疾患に対する薬物療法とその位置づけについて説明ができる。
5. 運動療法の進め方の基本を説明できるようになる。

【クリニカル・クラークシップB】

6. 分析のための質問票の意義を説明できる。
7. 痛みの伝導経路と抑制経路について説明できる。
8. 運動療法の除痛メカニズムを理解する。
9. 認知行動療法について理解する。
10. 各薬物療法や緩和外科的治療法のメカニズムを説明できる。

技能

【クリニカル・クラークシップA・B共通】

1. 外来患者の面接，見学を通して痛みを有する患者への接し方を学習する。
2. 運動器診察の基本，神経診察の手法を学習する。
3. 他のスタッフとも連携し，患者の心理・社会背景について分析し洞察する方法を学習する。

【クリニカル・クラークシップB】

4. 神経生理学的検査手法を学習する。
5. 痛みに応じた運動療法の実際を理解し，実践方法を説明できる。
6. 痛みに応じた薬物療法の実際を理解する。
7. 緩和外科の治療法技術の実際的なメリットデメリットを理解する。

2 実習要領

【クリニカル・クラークシップA・B共通】

1. 指導医に従って行動する。
2. 診療チームの一員として行動する。
3. 外来での実習には新患患者の情報をスタッフと共に収集し、診察に参加する。
4. 担当となった患者の分析を行い、レポートを作成し、発表したうえで提出する。

【クリニカル・クラークシップB】

5. 看護師による患者の医療面接を学ぶ
6. 患者の医療面接や診断分析などを行い、カルテに SOA および、自身で提案する P を記載する。
7. 定期の検討会や研究会、不定期開催の検討会に参加する。
8. 英語論文の抄読会発表を行う。
9. 可能な範囲で痛み診療に関与する身体評価法を実践する。

3 実習の評価方法

実習態度，レポート（Aは翌週金曜までに提出），分析能力と出席状況などにより総合評価を行う。

4 クリニカル・クラークシップ指導連絡員

職 名	教 員 名		
教 授	牛田 享宏	西原 真理 (特任)	福井 聖
准 教 授	新井 健一		
助 教	尾張 慶子	西須 大徳	永井 修平
客員教授	佐藤 純	松原 貴子	

5 連絡先

場所（内線）	疼痛医学講座 医局（12042）
E-mail	gakusai@aichi-med-u.ac.jp

6 クリニカル・クラークシップA 週間予定表

【初日の集合時間／場所】

9:00／疼痛医学講座医局

【祝日の場合】※水曜日

9:00／疼痛医学講座医局

曜日	午 前			午 後		
	内 容	担当者	実習室	内 容	担当者	実習室
月	9:00 オリエンテーション 9:30 外来診察見学	西原／西須 佐藤 新井	医局 外来	13:00 新患分析実習 16:45 カンファレンス	新井 西原 牛田	外来 共同カンファレンス室 (病院3階)
火	(リハビリテーション科)			(リハビリテーション科)		
水	9:00 外来見学	西原 新井	外来	13:00 痛みの評価実習	西須	調理実習室
木	(リハビリテーション科)			13:00 慢性疼痛講義 (手術見学) *火曜祝日の場合は リハビリテーション科実習	牛田 (牛田/ 尾張)	外来 手術室
金	9:30 メディカルチェック見学 11:00 痛みに使われる薬物療法	西須 西須	療育1 療育1	※午後は【A・B班】合同 第1週目:いたみC 第2週目:整形外科 13:30 栄養講義 14:30 演習課題	 河村 (栄養士) 尾張	 調理実習室 外来

第1週目：【A・C班】が整形外科，【B・D班】がいたみC・リハビリテーション科にて行う。

第2週目：【B・D班】が整形外科，【A・C班】がいたみC・リハビリテーション科にて行う。

※第1週目金曜日の午後：二つのグループが合同で，調理実習室にて行う。

集合場所は、事前に確認しておくこと。集合時間に遅れた場合は、遅刻とみなすことがあります。

*実習時間・内容・指導員は変更になることがあります。

医局＝疼痛医学講座 医局

外来＝35番疼痛緩和外科・いたみセンター外来

療育1＝運動療育センター1階

調理実習室＝運動療育センター2階

7 クリニカル・クラークシップB 週間予定表

基本的には担当医の指示のもと行動する。
カンファレンスなど参加すべき定期的実習・演習のみを示す。

【初日の集合時間／場所】

9:30／疼痛医学講座 医局

【祝日の場合】※火曜日

7:30／共同カンファレンス室

または疼痛医学講座医局

曜日	午 前			午 後		
	内 容	担当者	実習室	内 容	担当者	実習室
月	9:30 オリエンテーション(初回)	西須	医局	13:30 研究実習 or メディカルチェック見学・実習	西須/中楚	療育1 ほか
	9:00 課題実施	西須	療育1 ほか	16:45 カンファレンス	牛田 西原	共同カンファレンス室 (病院 3F)
火	7:30 抄読会(最終週は発表担当)	西須	Zoom or 療育2			
	8:00 カンファレンス(月の第1週はなし)	牛田 西原	共同カンファレンス室(病院 3F)			
	8:30～ 外来実習	牛田 西原	外来	13:00 外来実習	牛田 西原	外来
水	9:00 相互討論実習	牛田/尾張/西須	療育1	13:00 外来 or 課題実施	新井 井上(PT) 西須	外来 ほか
木	8:30 外来実習	牛田 尾張 西須	外来	13:00 外来実習 or 手術	牛田 尾張 西須	外来 or 手術室
金	9:00 外来実習	福井	外来	13:00 外来実習	福井 永井	外来

医局＝疼痛医学講座 医局

外来＝35 番疼痛緩和外科・いたみセンター外来

療育1＝運動療育センター1階

療育2＝運動療育センター2階

備考

第1月曜日 18:40 から研究カンファレンス

誘発電位検査を実際に受ける実習を適宜行います。(担当:西原)

*実習時間・内容・指導員は変更になることがあります。

**担当者に事前連絡のない実習の不在は、欠席とみなします。